

いま一度、感染予防のためにできることを

コロナ感染のニュースがいちだんと増え、お子さんや保護者の皆様もご心配のこととお察しいたします。

本校では、マスク着用、手洗い、換気、できるだけ密を避けること、放課後の消毒を継続して行ってきました。しかし残念ながら、学校の内外を問わず感染のリスクをゼロにすることはできません。したがって、本校も万一感染者が出た場合に備え、教育委員会とも連携しながら下のような対応を行います。また、感染された方が排除されないこと、二次被害を受けないことを大切にしたい取り組みを進めてまいります。

	お子さんの状況	学校の対応
①	感染した	完治するまでの間は「出席停止」。学校は判明した当日に緊急下校を行い、翌日からまず3日間の全校臨時休業。延長の場合もあります。
②	濃厚接触者になった	お子さんは2週間程度の「出席停止」。学校は濃厚接触者の発生状況により、継続もしくは休業を検討します。
③	同居する家族が濃厚接触者になった	濃厚接触者であるご家族のPCR検査の状況や、保健所の指導をふまえ、「出席停止」の必要性が判断されます。学校は継続します。
④	発熱・せきなど、かぜの症状があるとき	完治するまでの間は「出席停止」。もし登校中にこのような症状が出た場合は、お迎えのご連絡をさせていただきます。学校は継続します。

■④のような状態が3日ほど続いても回復しない場合は、守口保健所（TEL 06-6993-3131）にお問い合わせください。

■お子さんやご家族の方がPCR検査を受けることになったときは、必ず次の事項を学校に連絡してください。

また、検査結果も必ずご連絡いただくようお願いいたします。

（☐お子さんのクラス、名前 ☐検査期日 ☐現在の健康状態
☐担当となる保健所名（門真市内であれば守口保健所に連絡します）
☐保健所から指示された内容

■保健所から調査があるときは、いただいた情報を学校から保健所に連絡することもあります。情報の取り扱いには十分注意いたしますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

■教職員が感染もしくは濃厚接触者となった場合も、上記と同様の措置をとります。

■臨時休業となったときには、感染者の状況について公表されます。ただし、感染者の個人名など、個人を特定しうる情報は公表されません。

■休業中は職員による状況把握と消毒作業を行い、安心して学校を再開できるよう準備します。休業中、お子さんの外出は控えてください。濃厚接触者かどうか判明するまでの間も外出を控えてください。

見聞きした情報をよく確かめて、不安や差別をあおるような行動には絶対に加わらないようにしましょう。

（右：日本赤十字社HPより）

